

全日本インカレ男子結果報告

広島大学体育会バレーボール部同窓生の皆様

(同窓会連絡フォームへ登録いただいた皆様及び同窓会やコートの仲間等でご連絡いただいた皆様へお送りしています。)

いつも大変お世話になっております。

広島大学体育会バレーボール部です。

11/29 に、東京都武蔵野の森総合スポーツプラザにおいて、広島大学男子が全日本インカレに出場しました。

試合結果は、以下のとおりです。

トーナメント 1 回戦 vs 順天堂大学

●0-3 (15-25、18-25、17-25)

(広大バレー部 Twitter)

<https://twitter.com/hiro daiVOLLEY>

1 セット目こそ、相手の幅のある攻撃に押し込まれ、苦しい立ち上がりとなりましたが、中国学連が誇る樋口、保坂、水谷のレシーブラインが大崩れせずに我慢を続け、状況を打破しようとチーム全員でよく考え、そしてよく実行できていた、内容の濃い素晴らしい試合になりました。2 セット目は中盤までリードを奪うこともでき、悔しさの中にも自信と充実感を得たことと思います。

通用しないプレーもたくさんあったものの、通用するプレーも非常にたくさんありました。特に、ディグでなんとか拾ったようなボールでも、センター線も含め3本目できっちり攻撃ができる場面が多く、レシーバーからスパイカーまで、ラリーレベルの高さを見せてくれました。力差のある相手でも一方的な展開にさせず、自分たちのやりたいことをコート上で表現できたことは、持っている力を全て出し切った何よりの証拠です。

直前までメンバーが決まらず、本調子と言えるプレーヤーもいない中で迎えた大会でしたが、誰一人戦う前から諦めることがなかったからこそ、少しずつ方向がずれていた気持ちの矢印が最後の最後に重なったのだと思います。もちろん、もっと早くに出来たことをここまで出来なかったのは今年のチームの弱さでもありましたが、投げ出すことなく練習を続けてきたことは自信にして、来年は今日のような試合を年間を通じてたくさんして欲しいと

思います。

本大会をもって、4年生の松本、中畠、仲渡、西尾は引退となります。

今年もたくさんのご声援をいただき、誠にありがとうございました。

来週、改めてご案内させていただきますが、12/5～11にかけて、広島大学の体育会団体を支援する寄付キャンペーンが開催されます。

キャンペーンは、お一人一票のWEB投票制度となっており、各団体の獲得投票数に応じて、協賛企業等からの支援金が配分されることとなっておりますので、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続きよろしく願いいたします。